

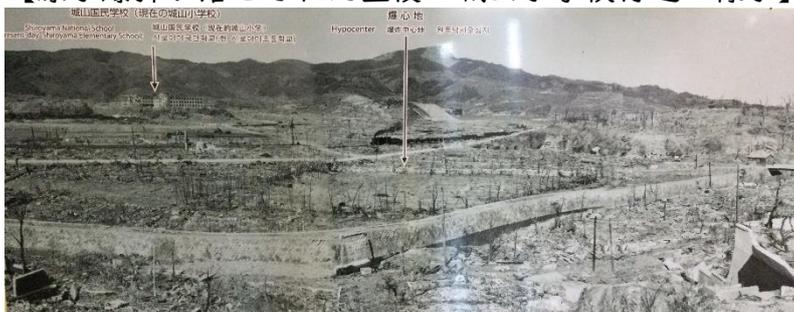
城山小学校 第880回 平和祈念式 令和6年12月9日

4年生による発表

【景観教室について】

景観とは、「景：町の景色」と「観：町の景色をながめる人の感じ方」が合わさった言葉です。自然も、道路や建物なども、どちらもいいながめだと、「よい景観」と言えます。

【原子爆弾が落とされた直後の城山小学校付近の様子】



【現在の城山小学校付近の様子】

○松山競技場前の花だん



○平和公園裏の川



○原爆落下中心地



○原爆資料館前の広場



- ・水やりなどのお世話をしている人のおかげできれいな花が咲いているな。ここを通る人が笑顔になってほしい。
- ・川の底が見えるほど美しい川だな。たくさんの魚が泳いでいるよ。
- ・原爆落下中心地の近くは自然が広がっているな。
- ・電線やごみがなく、山も見えて自然がいっぱいだな。いつも掃除してくれる優しい人がいるのかな。

わたしたちの住む町には、いい景観がたくさんあります。いい景観がたくさんあると、ここに住む私たちや、ほかの地域から来た人たちもいい気持ちになると思います。いい気持ちで過ごせる人がたくさんの町には、**平和が広がる**と思います。

みんなでこの町のいい景観を守っていくために、わたしたちにできることを考えました。

- ・わたしは、次の人がトイレを使いやすいように、トイレのスリッパを並べます。
- ・ぼくは、ごみが落ちていたら積極的に拾います。
- ・ぼくは、もっと学校がきれいになるようにもくもく掃除を頑張ります。
- ・わたしは、学校の被爆遺構をもっと大切にするために、火曜日の朝掃除を続けます。
- ・わたしは、買い物をするときにはマイバックをもっていき、レジ袋などのごみを、なるべく出さないようにします。
- ・わたしは、お年よりや、しょうがいのある人がこまっていたら助けて、いい景観がたくさんあるだけでなく、うれしい気持ちや笑顔がいっぱいひろがる平和な町にしたいです。